

**SóP**

シバタ オレンジ プレス ■毎月25日発行 vol.141

特集 法政大学応援団、新発田で合宿

新発田慧幸ファーム  
手作りジャム

高橋農園の  
新発田市横山1314  
TEL.0254-29-2287  
http://takahashinouen.com/

600円税別  
●ルレクチュ  
●りんご ●桃

FRESH KOBOSHIHATA  
Fresh fruit and vegetables  
NIGATA

ジャムやジュース販売中!  
ご贈答に人気です。

しぶた健幸ファーム 検索

# 新法政大学応援団で夏合宿

令和5年度 新潟新発田夏季強化合宿 成果発表会

法政大学応援部新発田夏季強化合宿成果発表会（9月3日・新発田市民文化会館）

豊浦の広いグラウンドに立っているのはわざか6人。しかしその声はグラウンドを超えて隣の野球場まで響いている。法政大学応援団リーダー部のメンバーである。「かつとぼせ法政」「かつせかつぼせ法政」。それでも「そんな声じゃ選手に届かないぞ」

「まず目の前の学生たちを奮い立たせて、その思いを選手に届けるんだ」指導しているのは群馬から来た応援団の先輩だ。

東大・慶應・早稲田・明治・立教とともに東京六大学の一角を占める法政大学はすでに140年の歴史を持ち、遠く明治13(1880)年の東京法学社の創立まさかの名前だ。校是としては自由を生き抜く実践知を大學靈章でうたっている。

野球部は大正14(1925)年から東京六大学リーグに参加、田淵幸一・山本浩二・畠山勝で第一期の黄金時代を迎、第二期の昭和49(1974)年からは江川卓・鷲田英利・金光興二らが完全優勝での四連覇を飾っている。ここでいって演奏される応援歌「チャンス法政」は今や高校野球の応援おなじみだ。

応援団長の岸野友亮さんは「応援団は縁の下のどちら待ち、黒子です」と謙遜しながら「法政大学が六大学野球の神宮で優勝してもらうために命がけで応援します」。今年は縁を掲げている。「心のよんどころとしての縁」ですが、例えば9回の裏に負けていたとしても、渾身の校歌を届けることで選手は勇気を奮い立たせる。そして

あくまでも元気に明るく(豊浦公民館大ホール)

OBが応援団若手を指導(豊浦総合運動施設多目的グラウンド)

第98代応援団長 岸野友亮さん

チアリーディング部の安田詩織さんと寺本咲葉さん

吹奏楽部の細川真白さんと刈屋来美さん

厳しい指導が演奏に一体感を生む(五十公野運動公園サンピラッジ)

7月の海老名市からの「防災キャンプ」の小学生6人に統いて、8月は明治大学のバスケットボール部の35人、さらに8月から9月にかけて法政大学応援団の95人と、コロナが5類に移行してからは「スポーツ・カルチャーフィーリズム」の受入が目立つ。五十公野公園などの体育施設の充実や月岡温泉を筆頭とした宿泊施設があることが誘致に優位に働いているようだ。しかし、その体育施設も一流アスリートを呼ぶためには十分といえない。以前、NPB(日本プロ野球連盟)の方にセールスをかけたとき、「人がリハビリ施設がない」とが最大の弱点で、「野球・陸上のサブトラックがない」とも問題視された。最大の問題は夏は暑すぎ、冬は雪があることと指摘された。いやいや、競技によつては優位な種目もある。人脈はあるので、最大限度活用して今後につなげたい。合宿模でもいい」と言うが、どうせなら最低で5スクリーン以上の規模を持ち、市民の文化的な生活に資するだけでなく、新発田経済のカンフル剤・栄養剤を目指すらどうか。▼市長は建設費の支援も考へているようだが、もっと大切なのは継続的に観客を集める仕組作りだ。民間を要請する以上、経済的に成り立つ見込みがなければ、誘致は難しい。▼映画館はわれわれ市民の夢である。実現に向かって着実に歩を進めてほしい。

全国の先輩たちの支援があつて合宿も練習も成り立っています。その御縁に感謝するという意味もあります。

## コラム

映画館誘致







アイボを抱く参加者

NPO法人新発田科学技術教育ネットワークが主宰する「ロボコン教室」が「あかたに」で合宿を行った。科学技術教育

ネットワークは平成25(2013)年に発足前身は前年の「新発田ロボコン教室」で、すでに10年以上の歴史を持つ。ロボコン講座を主軸に、ハードのロボット制作とそれを動かすソフトのプログラミング技術を実践の中で磨いてきた。この間、全国大会に優勝して世界大会に出場するなど、実力のほどは折り紙付きだ。小学生・中学生が対象で、遠く新潟市から通う生徒もいるほどの人気で、専門の道に進んだ教室OBもいる。

今回は16人の参加だった。

指導に当たる皆川孝先生は元中学校の先

生で、「論理的思考能力・コミュニケーション能

性」を育てる「ロボコン教室」が「あかたに」で合宿を行った。科学技術教育

ネットワークは平成25(2013)年に発足前身は前年の「新発田ロボコン教室」で、すでに10年以上の歴史を持つ。ロボコン講

座を主軸に、ハードのロボット制作とそれ

を動かすソフトのプログラミング技術を実

践の中で磨いてきた。この間、全国大会に優

勝して世界大会に出場するなど、実力のほ

どは折り紙付きだ。小学生・中学生が対象で、遠く新潟市から通う生徒もいるほどの人気で、専門の道に進んだ教室OBもいる。

今回は16人の参加だった。

指導に当たる皆川孝先生は元中学校の先

生で、「論理的思考能力・コミュニケーション能

性」を育てる「ロボコン教室」が「あかたに」で合宿を行った。

西沢先生による恒例の「英語プレゼン講

座も行われた。

アイボを抱く参加者

# 新発田のロボコン教室、あかたにの家で合宿



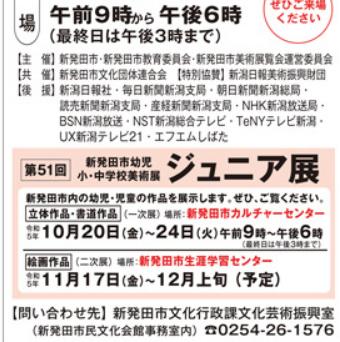
# 全日本の富樫勇樹選手、新発田でミニバス教室

バスケットボールの日本代表、アカツキジャパンのキャプテン・富樫勇樹選手が9月14日(木)生まれ故郷の新発田市カラチャーセンターで「ミニバスケットボールクリニックを開いた。

平日午後6時スタートながら、会場には約千700人が詰めかけ、2階観覧席に収まりきらず、3重の立ち見が出た。参加したミニバスの選手たちは90人、市内各学校のほか富樫選手が小学校時代通った「新発田ギッズ」の子どもたちの姿もあった。クリニックに先立ち「新発田スポーツ大使」だった富樫選手に再度、委嘱式が行われ、「2階堂市長は「新発田の誇り」と挨拶した。それを受けて富樫選手は「新発田の力になれるな

」と抱負を語り、「この中から将来、プロになる選手が出来ればうれしい」「スキルどうのよろしく、楽しんでほしい」と参加者に語り掛けた。新発田ギッズ時代は「中村監督」厳しかったと笑わせた。

クリニックは開志国際高校バスケットボール部や新発田バスケットボール協会のメンバーが補助した。アップのかわりの鬼ごっこに始まり、90人を4班に分けてシュートなどの練習後、各チーム5分つづで富樫選手と対戦した。富樫選手のシュートが決まるとき場からぼーっという歓声が沸き起り、客席は揺れた。富樫選手という本物のスターは間違いなく子どもたちに夢を与えていた。



向かって左から新発田ギッズの中村俊一監督、二階堂聰市長、富樫勇樹選手



令和5年  
11月5日(日)(開場13:30)  
開演14:00  
会場 蔵春閣2階 大広間

主催・問合せ 新発田市文化行政課文化芸術振興室・新発田市文化団体連合会 0254-26-1576

蔵春閣で初めてのお箏のコンサートを開催します。  
明治の迎賓館を思わせる雰囲気の中、  
和楽器の凜として美しい音色をお楽しみください。



旬の野菜やフルーツがいっぱい  
9/27水  
10/1日(予定)

TON TON

●新発田店 9:00~18:00  
新発田市荒町1480  
☎0254-20-2229  
●松崎店 9:00~19:00  
新潟市東区新松崎1-6-14  
☎025-274-2229



# 陽だまり苑 ふえりあ の ふらいでい教室

介護予防と生きがいづくりでいきいき生涯現役を応援します

10月のご案内

毎週金曜日 10:00~11:00

日常に楽しく運動を取り入れたい方に！

## きらきら体操 ☆

6日(金) 20日(金)

早めの対策！  
認知症  
予防      強い身体に！  
体力・筋力  
向上      ケガなし！  
転倒  
防止

リズムにあわせて腹筋や背筋を鍛え  
楽しく姿勢を整えましょう！

参加費 200円 内履き 飲み物 持参

からだとこころの筋力アップ！

## パワーアップ レッスン

13日(金) 27日(金)

高めよう！  
心肺機能  
向上      健康第一！  
生活習慣病  
予防      燃やせ！  
体脂肪  
燃焼

最後までやり切った！！達成感を味わってみませんか？

参加費 300円 内履き 飲み物 持参

トレーナー  
鳴海 みのり

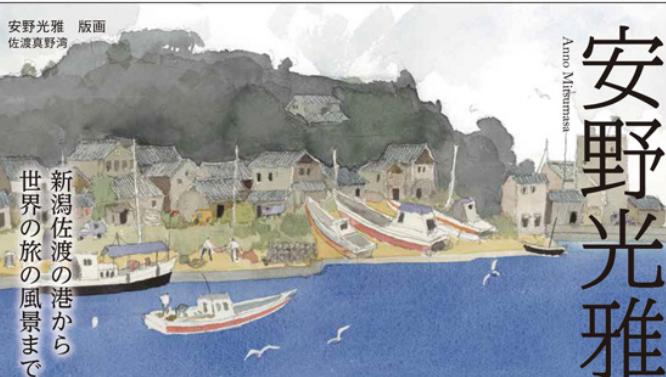
講師  
市井 辰樹

健康、文化発信拠点

陽だまり苑 ふえりあ

新発田市富塚町2-4-13

皆様のご参加をお待ちしています ☎ 20-8283



落谷虹児記念館 特別展

## 版画ふたり展

日本を代表する絵本作家の色彩再現に  
高技術で挑む！

葉祥明美術館長 来館（堀内重見氏 作品解説会）  
9/30(土) 14:00~、10/7(土) 14:00~（テーマが変わります）

葉祥明作品の魅力など堀内館長ならではの視点でご紹介。事前予約は不要。

当日開催時間までに入館券を購入の上、展示会場へご集合ください。

葉  
祥  
明

Yoh Shomei

詩情ゆたかな  
心の風景を描く

葉 祥明 版画  
イタリア紀行(部分)

安野光雅 版画  
佐渡真野湾

豊臣秀吉の命で加賀大聖寺から後に秀吉が亡くなり、徳川家康と旧領主の上杉景勝が対立することになりました。まだ、しばしあとに朝倉んでいないときに「どうしよう」とどうする？と思いついた姿を紹介します。

**どうしょば 秀勝**

● 1階展示室  
令和5年度 秋季企画展  
9/16(土) ▶ 12/24(日)  
開館／9時～17時  
月曜休館（祝日開館・翌日休館）

● 屋外散策 城下町まち歩き  
**城下町の街並みに  
加わった蔵春閣**

◆ 10/14(土) 寺町経由蔵春閣編  
※ 9/26(火)から募集開始

◆ 11/11(土) 泉町経由蔵春閣編  
※ 10/31(火)から募集開始

● 定員/各15名(先着順) ● 参加費/200円(当日徴収)  
● 対象者/どなたでも ●集合場所/新発田市立歴史図書館  
● 申込受付期間/各開催日の前日まで当館へ電話、または直接事務室へ申し込んでください。

ギャラリートーク  
当館職員による展示解説  
10/28(土)、11/4(土)、12/2(土)  
午前 11:00～11:30  
午後 13:30～14:00  
※事前申込不要、当日、1階展示室へお越しください。

新発田市歴史図書館 新発田市中央町4-11-27 ☎ 0254-24-2100